



Alex Bueno

ブエノ・アレックス《嵐山無花》



UTAGAWA Hiroshige

参考図版 歌川広重《あらし山満花》

レンズを通して観る浮世

— 広重の名所の「いま」を撮る

The Floating World Through a Lens:

Photographing Hiroshige's Famous Views Today

2024年11月18日[月] - 12月21日[土]

Monday, 18th November, 2024 - Saturday, 21st December

京都工芸繊維大学美術工芸資料館

Museum and Archives, Kyoto Institute of Technology

開館時間：10:00-17:00（入館は16:30まで）

休館日：日曜・祝日（ただし11月23日（土祝）は開館します）

入館料：一般200円、大学生150円、高校生以下無料

*大学コンソーシアム京都に加盟する大学の学生・院生は学生証の提示により無料

*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳または被爆者健康手帳をお持ちの方及び付添の方1名は無料（入館の際は、手帳の提示をお願いします）

主催：京都工芸繊維大学美術工芸資料館

特別協力：ブエノ・アレックス氏（東京大学グローバル教育センター・特任講師）

協力：京都・大学ミュージアム連携

京都工芸繊維大学
美術工芸資料館
MUSEUM AND ARCHIVES



京都・大学ミュージアム連携
University Museum Association of Kyoto

フェス7
国立大学2024

江戸時代を代表する浮世絵師である歌川広重（1797-1858）の名所絵版画の傑作《江戸名所百景》（安政4年 /1857）は、幕末の江戸の名所を斬新かつ叙情的なアングルで切り取っている。いまや官庁街の霞ヶ関ではのどかに風揚げをしており、上野の不忍池はいまも変わらぬ花見客の賑わいがみられる。広重の目を通して、現代のわれわれは、江戸のまちの様子を身近に、そして、どこか懐かしい気持ちで感じることができる。一方、おなじ広重の《京名所》（天保5年 /1834 頃）は、嵐山や金閣寺といった京の内外の名所を季節感ゆたかに描き出している。

広重が京や江戸のまちを活写してから2世紀近くを経たいま、京都も東京も大きく様変わりをしている。道路も建物も乗り物も、もちろん人びとの服装や行動も変わっている。祇園社や清水寺のような社寺はともかく、品川にしても滝野川にしても、もちろん霞ヶ関にしても当時の面影は残っていないようにみえる。広重が描いた名所のなかには、もはや名前を残すだけのようなどころすらある。でも、ほんとうにそうだろうか。広重の品川とわれわれの品川には、じつは底流のように通じ合う「なにか」があるのではないだろうか。それを写し取ろうとしているカメラマンがいる。

今回の展覧会では、アメリカ人写真家ブエノ・アレックス（Alex BUENO）氏が広重の描いた名所の「いま」を撮影した写真を展示して、本歌である広重作品がどのように現代によみがえっているのかをお楽しみいただきたいと思います。



ブエノ・アレックス《八坂神社南楼門石鳥居》



参考図版 歌川広重《祇園社雪中》



ブエノ・アレックス《浜町3-42
（隅田川&新大橋通り：新大橋）》



参考図版
歌川広重《大はしあたけの夕立》



ブエノ・アレックス
《浅草2-3-1 浅草寺》



参考図版
歌川広重《浅草金竜山》

シンポジウム

「レンズを通して観る浮世—広重の名所の「いま」を撮る」

2024年11月23日（土祝） 13:30～16:15（13:00 開場）

会場：京都工芸繊維大学60周年記念館 1階記念ホール

登壇者：ブエノ・アレックス氏、佐藤守弘氏

司会：並木誠士

入場無料（申込不要）

同時開催

京都高等工芸学校シリーズ3「ティファニーから
ルクウッドまで—新興アメリカデザインへの注目」

2024年11月11日（月）～12月21日（土）

お問い合わせ

〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町

TEL 075-724-7924 <https://www.museum.kit.ac.jp/>

交通

- ・市営地下鉄烏丸線「松ヶ崎駅」下車1番出口から徒歩約8分
- ・京都バス「高野泉町」下車徒歩約10分
- ・叡山電車「修学院駅」下車徒歩約15分

By Subways: Take Karasuma Line Subway to "Matsugasaki" Station, exit from Exit 1 and walk east for 8 minutes.

By Kyoto Bus: Get off at "Takano-Izumicho" stop. Cross the Takano river and walk west for 10 minutes.

By Eizan Railway: Get off at "Shugakuin" Station and walk west for 15 minutes. Museum and Archives is located in front of the main entrance of KIT west campus.

